

整形外科・いたみセンターを受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	年齢による腰痛の特性の変化 -後期高齢者の比較分析-
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 整形外科学講座 (職名) 准教授(特任) (氏名) 池本竜則
研究の対象となる方	2020年4月から2024年5月までに腰痛症と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日～2027年6月30日
研究目的及び利用方法	<p>[研究目的] この研究の目的は、75歳未満の腰痛患者さんと75歳以上の高齢者における年齢層ごとの腰痛の性状の違い、また、安静時、起き上がり時、寝返り時、歩行時の疼痛の発生頻度を比較し、年代別での痛みの特性を明らかにすることです。さらに、痛みの範囲についても評価を行い、年齢による痛み出現範囲の違いを明らかにすることを目的としています。</p> <p>[利用方法] 対象の患者さんからは患者背景(年齢、性別、身長、体重、現病歴、既往歴、手術歴、合併症、投薬歴)、疼痛スコア(全般の疼痛、安静時、起き上がり時、寝返り時、歩行時の痛みを聴取します)、痛みの範囲(質問紙で評価します)、X線画像検査(腰椎と仙骨の角度を測定します)データを収集します。</p> <p>[外部への試料・情報の提供] 非該当</p> <p>[外部への提供開始日] 非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療記録から患者背景(年齢、性別、身長、体重、現病歴、既往歴、手術歴、合併症、投薬歴)、疼痛スコア(全般の疼痛、安静時、起き上がり時、寝返り時、歩行時の痛みを100mm VASで評価)、痛みの範囲(質問紙:Pain Drawingを用いる)、X線画像検査(第一腰椎-仙骨前弯角)データを収集します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する	非該当

る学外の者	
試料・情報の利用又 は提供を希望しない 場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026年6月30 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報 の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 整形外科講座 担当者：(職名) 准教授 (氏名) 池本竜則 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311